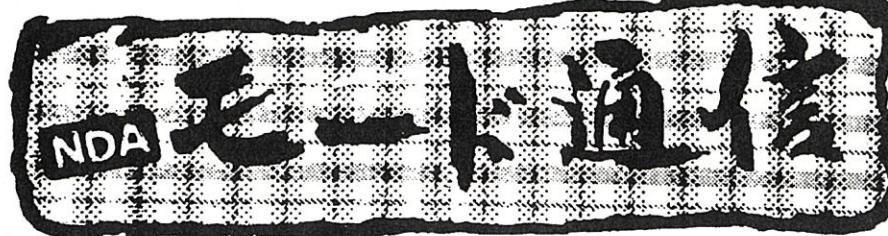


日本洋装界の歴史は日本洋装協会の歴史

NDA公式  
YouTube

発行所 一般社団法人 日本洋装協会

一般社団法人 日本洋装協会

事務局 〒113-0034

東京都文京区湯島4-8-3-307

TEL (03)3814-7023

FAX (03)3814-7023

発行人 伊賀 玲子

編集人 三鈴イツ子

年3回発行 リビ 裕子

高橋 里子

## 令和5年 第68回 通常総会開催

日時 五月二十一日(日)  
会場 中野サンプラザ

長かった新型コロナの感染対策も4年ぶりにやっと終息を迎え、多少の解放感を味わいながらも、感染対策を取りつつ、総会を開催いたしました。

遠方より高野先生、酒井先生にも出席を頂きました。

司会の小幡明子常務理事により開会宣言が行われ、定款24条の規定により中田会長を議長として選出後、今年度の議事の審議に入りました。

第1号議案 令和4年度事業経過報告の件

第2号議案 令和4年度収支決算報告の件

第3号議案 令和5年度事業計画案の件

第4号議案 令和5年度収支予算案の件

第5号議案 役員改選案承認の件

以上、審議された議案は、出席者54名、(委任状含) その内4名はオンライン参加。全て承認され、次期役員候補者が満場一致で承認され、新理事5名が加わりました。

理事長・会長を12年間にわたり歴任されましたが、中田真理氏が勇退され、相談役として、これからも協会を導いて頂くことになりました。

その後、クレセントの間に移り、白瀬

ました。稻荷田征副会長、関充氏からプロトパターの今後の在り方などをお聞きしました。

洋装協会の今後の活動においても、知名度をもつと上げるイベントを発信する事で、世界中の人々に気づいてもらおうチャンスが

訪れます。将来は海外からも、コンクール作品応募があるかも知れません、期待致します。

役員、会員一同、新たな気持ちで新年度をスタート致しました。



## II NDAニュース II

<http://nihonyousou.or.jp/>

令和5年4月15日

第6回NDAクチュールコレクション

中野サンプラザ・コスマルーム

4月19日 東技連福利厚生事業歌舞伎観劇

4月21日 第1回理事会

4月22日 東京洋服会館

5月6日～7日 検定講習会

東京都立城東職業能力開発センター(練瀬)

5月21日 第68回通常総会

中野サンプラザ・7階研修室

5月24日 東技連福利厚生事業歌舞伎観劇

明治座

5月26日 全技連マイスター総会

東技連福利厚生事業歌舞伎観劇

明治座

6月6日 東京都職業能力開発協会総会

6月8日 東京都技能士会連合会総会

6月20日 中央職業能力開発協会総会

7月22日 伊賀玲子氏 黄綬褒章を祝う会

5月21日 ホテル雅叙園東京

8月4日～6日 ものづくり・匠の技の祭典2023

東京国際フォーラム

11月17日～21日 愛知国際展示場

技能五輪全国大会

茨城県つくば美術館

11月21日～26日 伊賀玲子アトリエ洋裁コレクション

(一社)日本洋装協会主催作品展

オートクチュール・コレクション展(仮称)

日黒美術館・区民ギャラリー

一訃報一  
名譽会員 杉森節子様が、令和5年1月にご逝去されました。  
謹んでお悔やみ申し上げます。



退任にあたり



前會長

総会において、令和5年度事業が承認され、スタート出来ましたことお慶び申し上げます。

平成23年に一般社団法人となつた年  
理事長に就任、令和元年、会長を就任  
して以来12年。皆様のご支援・ご協力  
を頂き、役職を務めることができました  
たこと感謝申し上げます。

た感があります。そんな中、通常通りの運営・活動の他、昨年よりアズマ株式会社と共に研究してきました協会独自のジャケットの「プロトパターン」が出来上がり、近々マスコミ関係に発表する運びとなりました。今後どのように展開していくか楽しみです。

本年は創立76年になります。代々引き継がれた文化・伝統・技術を今後もその時代に合ったものに改革しつつ継承していくことが大切だと思います。

協会の発展と会員のご健勝を祈念申し上げ、退任の挨拶といたします。

かに行なわ  
レクショーンは  
ファツシヨン  
ショ一です  
3年後もど  
うぞよろし  
くお願ひ致  
します。



第1部は、認定校生の自作自演のファッショニショード。教室の紹介と共に、スポットライトを浴びて、華やかにウォーキングです。そして、この部門では、審査をして頂き、デザイン賞、エレガント賞、未来の匠賞、ビューティー賞、着てみたいで賞が選ばれ、協賛企業様より賞品が贈られました。そして、名譽会長の山東昭子賞も贈られました。

第2部は、昨年プロジェクトを組み、1年をかけて作成した当協会独自のプロジェクトパトーンジャケット3体の発表を致しました。

2023年4月15日、中野サンプラー  
ザに於いて、第6回NDAクチュール  
コレクションが開催されました。

この事業は会員と認定校生とが融合  
の場とし、服作りの未来に向けて、楽  
しさ奥深さを味わつて頂き、業界の活性  
化につなげようとするもので、3年毎に  
開催しているコレクションです。

## 第6回クチュールコレクションを開催

会場 中野サンプラザ  
実行委員 伊賀 命子

見に来て  
くださいっ  
た皆さん  
本当にあ  
りがとう  
ございま  
した。



終わり、何が何だか分からぬ状態でした。  
他の生徒さんの作品の完成度の高さに驚き、先生方の作品の美しさにうつりました。クラシックの中にも高级感と洗練された雰囲気があり、できれば手で触れてみたかったです。

いつか、私もあんな服を作つてみたいと思つせる、剝離的な1日でした。

目の前にいるモテルが服を着替えていきます。あつという間にゴージャスな雰囲気をまとって舞台に出ていきます。

初めてのクチュールコレクションは驚くばかりでした。日本全国から来られた生徒の皆さんのは熱気と、素晴らしい作品の数々に圧倒されました。リハーサルは、思っていたのと違つて「ゆっくり歩き、途中で止まり、ポーズをとる」という指示に戸惑うばかりでした。正直焦りました。本番もあつという間に

## 第6回クチュール コレクショ

スクール・クチュリエ

検定部講習会を終えて

小賀 公恵（千葉県）



### 講師を囲んで講習会の様子

できるだけ多くの経験や知識を教示しました。また、スピード感も伝えました。

先生方の「無駄のない動き」「リズム感のある手さばき」は新米の私も勉強になります。遅れをとつての受講者にはかつての自分が重なりました。

ガンバレ！ 受講者たちの健闘を祈り2日にわたる講習会は終りました。

城東職業能力開発センターに於いて検定部主催の講習会を行いました。

一級9名、二級7名とGW中のせいかいつもより参加者が少なく思います

一級は千田、高野、臼井の3名を講師に毛芯仕立てのジャケットを、二級は石田、中林、そして新米の私を講師にオーバーブラウスを指導しました。

受講者のレベルは様々で、思わずところで時間が掛かりました。伝えたいことは沢山あるのに予定通りには進めません。ですが講師陣も諦めません

できるだけ多くの経験、日記を

**REPORT  
No.68**

## 春のセミナー ジャケット3種のプロトパターン解説

教育部 鈴木 和枝

令和5年2月23日、東京洋服会館ジエントリーホールにおいて春のセミナーが開催されました。今回はプロト（原型）パターンについての解説となりました。このプロトパターンは令和4年度事業計画の一環として日本洋装協会独自のパターンを作製するために組まれたプロジェクトにより完成したものです。令和4年5月より、当協会副会長の稻荷田先生をはじめ、日本モダリスト協会運営委員の関充先生、文化学園大学非常勤講師の鹿島和枝先生、アズマ株式会社様のご協力のもと10回の打ち合わせを経て3型を作製することができました。

セミナー前半では

- ①プリンセスラインのショールカラー
- ②パネルラインの衿なしジャケット
- ③3面体テーラードジャケット

についてそれぞれの特徴や応用方法の説明がなされました。その後、関先生よりプロジエクターを使用した体型補正によるパターン展開の講義をして頂きました。



セミナー後半では

- ④皆様もプロトパターンでジャケットを作つてみませんか？



の実技によるパターン補正が行われ、参加者の皆様も先生の周りを取り囲み熱心に見入られたり質問されたり、とても充実したセミナーとなりました。またパターン販売におきましても多数の参加者にご購入頂き大変感謝しております。

私自身このプロジェクトに参加させて頂き色々なことを学ばせてもらうことができました。パターンメーキングの難しさ、奥深さをあらためて実感いたしました。

注文服や既製服とこだわるのではなく、相互のメリットを取り入れながら素敵な洋服が作れていけたらと思っています。

3型のプロトパターンは9～13号までグレーディングされており、どれもスタイルリッシュで幅広く活用して頂けるパターンに仕上がっています。

またパターン作製に使用したボディの原型もあります。

(アミコ miss.10)

（アミコ miss.10）

皆様もプロトパターンでジャケットを作つてみませんか？



東技連異業種交流研修会に参加して  
令和5年3月5、6日KKRホテル  
鎌倉わかみやにて、東技連、全技連マ

イスター会東京都支部共催による東技連異業種交流会研修会に初めて参加しました。全技連マイスター会25名、東

2月5日(日)仙台にて佐藤順子先生による講習会が実施され、アシスタントとして同行いたしました。

参加頂いた方々は19名、東北地方に

おいて指導されている先生方、技能資格保持者の方々に聴講して頂きました。

1級のジャケット作成におけるポイント

（毛芯の裁断、据え方をはじめ、衿の作り方、ハ刺しなど）の指導方法を実演

と共に紹介いたしました。

このような講習会は受講生にとって

指導者の手元を見て、手さばきや技術

をじっくり見たいところであり、多く

の方々に手元を見て頂けるように、ビ

デオとプロジェクターを使用したところ、この方法は大変喜んで頂けました。

指導者、技能資格保持者の方々が対象

ということもあり、有意義な内容で

あるか懸念しておりましたが、休憩時

間や講習会終了後にも皆さんから熱心

に多くの質問を頂き、好評の中無事終了しました。

2日目は北条政子ゆかりの地を歩く（1万1000步）視察がありました。

色んな技能士の方々との交流があり、今後共、ものづくり、後継者の育成など技能士達にとつて考えさせて考える交流会でした。



**「宮城県支部  
フォローアップ講習会」**  
石原 洋子（東京都）

**東技連異業種交流  
研修会に参加して**  
日比 和子（東京都）